

# 春 告 草

第126号 平成30年12月19日 進路指導部発行

## サクサク その日のために 今があり

平成最後の年の瀬です。「新しい元号は、平成であります」と、当時の官房長官が発表して平成が始まったが、当初「へいせい？」と馴染めなかった新元号も30年経ってみると、それなりの響きを感じるから不思議だ。明治大学、大正大学、昭和大学など同様に、平成を校名につけた大学も誕生した。

平成最後のセンター試験にまもなく6年生がチャレンジする。新元号になって最初のセンター試験には現5年生が、そして現4年生は「大学入学共通テスト」を受験する。新テストでは英語の4技能が評価され、英検など外部検定受験が義務付けられ、他教科でも一部記述試験が導入される。英単語学習において昔は「でる単」が受験生の必須アイテムで、今は「シス単」さらにはスマホアプリなども登場している時代ですが、コツコツと努力してきた人が試験で学力を正当に評価してもらえる試験制度にしてもらいたいものだ。性別や浪人の年数で差別されるような大学はこちらから願い下げだ。「蛍雪の功」という言葉が好きだが、皆さんが進路実現に向けて、しっかり努力を積み重ねた結果として、これを達成されることを教職一同、心より願っています。

さて、6年生は本校最後の冬休みを迎えます。年が明ければセンター試験。国公立大志望の人にとっては失敗の許されない大切な試験です。私立大志望の人にとっても模擬ではない「本番の試験」は2月から始まる入試の前哨戦であり、実力を試す絶好のチャンスです。もちろんセンター利用入試に出願する人は少しでも点を稼いで合格を確保したいところでしょう。体調を崩さないことを第一として、冬休みにもう一段階レベルアップさせよう。

5年生は土曜日から勉強合宿が始まります。選択科目の申し込みも終わり、それぞれが進路目標を決めて受験勉強を始める時期になりました。右表は「受験勉強のスタート時期」についての調査結果ですが、約7割の人が高2冬休みまでにはスタートさせた(させる)と回答しています。勉強合宿は本格的な受験勉強を始める絶好の機会となります。自分の目標を見据えて、そこへ到達するために自分にとって何が必要なのかを考え、前へ進んでいきましょう。

4年生にとって受験はまだ先のことに思えるでしょう。

「新テスト」もまだ全貌が見えていない状況です。しかし、本校6年間の学校生活の4年が終わろうとしています。フルマラソン42.195キロで例えば30キロ地点にさしかかるところです。そろそろエネルギーも切れ、レース後半に向けてのプランニングも必要となってくる地点です。11月に行った大学模擬授業なども参考にし、自分の現在の学力的立ち位置を確認し、ゴールまでのシナリオを描いてみると良いでしょう。

「サクサク」は昔、大学の合格電報に使われていた電文の一つで、大学合格を桜の開花に例えたところにこれを最初に使った人の心遣いを感じます。ところで、桜が開花を迎える為には、冬の厳しい寒さも必要なのだそうです。これから先、受験勉強が思うように進まないときもあるでしょう。結果が出ずに、悔しい思いをするときもあるでしょう。けれども、冬の厳しい北風に吹かれている枝の蕾が春に向けて少しずつ膨らみ、暖かな日差しが降り注ぐ中、満開を迎えることを思い浮かべ頑張らしましょう。

センター試験まで31日  
頑張れ四期生！  
飛躍する予感。  
夢は大きく 希望は高く  
そして 試験に向かうハートは強く！

受験勉強のスタート時期

回 答	全国(%)
1年生の3学期以前(春休みより前)	1.3
1年生の春休み	1.0
2年生の1学期(4月以降)	2.2
2年生の夏休み	7.1
2年生の2学期(9月以降)	32.7
2年生の冬休み	24.5
2年生の3学期(1月以降)	13.4
3年生になってから	14.2
受験勉強をするつもりはない	3.3

2018年度スタディサポート高2第2回全国集計結果より

# ガンバレ4期生 もうすぐ大学受験

## 入試本番間近にすべき“頭と身体のチューニング”

最後の期末試験も終わり、2学期の終業式をまもなく迎えます。いよいよこれまでの成果が試される入試本番へのカウントダウンが始まります。6年ぶりの受験で、いつになく緊張感を感じるなど、少なからず精神的な変化を経験すると思います。しかし、それはごく当たり前のことで、その変化自体に動揺する必要はありません。「入試が近づけばそんなもんだ」と考えて、入試当日を迎えられるようにしていきましょう。

まずこの時期に大切なことは、日常生活のリズムを崩さないということです。残り時間が刻々と少なくなっていくこの時期は、生活関連の時間を削ろうとする受験生もいます。しかし、睡眠時間を削ったり、就寝時刻を遅くしたり、食事や息抜きの時間を極限まで減らすというスタイルは、逆に悪影響を与えかねませんのでやめるべきでしょう。当然、夜型から朝型への生活時間の切り替えは必須です。いまだ深夜の勉強グセがある人は、冬休み中にしっかりと修正し、身体を慣らしておきましょう。

起床して脳が本調子で動き始めるまでには、大体3時間くらいかかるといいます。本番の試験開始時刻より少なくとも3時間前には起床する習慣を今からつけておきましょう。運動前のウォーミングアップが必要なように、試験に臨む前には脳のウォーミングアップも必要です。起床後、頭の回転を良くする方法をみつけておきましょう。簡単な計算問題を解く、前夜勉強した内容をざっと見直すなど、自分なりのルーティンを確立しましょう。些細なことと思うかもしれませんが、スムーズに頭を動かすためには意外と侮れない習慣です。

センター練習をはじめ、入試対策の勉強で心がけることは、解答時間を意識すること。本番シミュレーションの一つですが、志望校の試験時間から割り出した1問あたりにかける時間内で確実に解くトレーニングは、何度も何度もしつこいほど繰り返さなければいけません。本番は時間との勝負、時間内で1点でも多くとるトレーニングが合格につながります。1点と

書きましたが、偏差値換算しているところでは0.1点足りなくて不合格という事例もありました。

本番のシミュレーションといえば、試験当日のタイムテーブルに即した練習を何度か行うことも必要です。特にセンター試験は、試験と試験の間が長く、緊張感を保つのが大変です。センター試験1日目、朝6時に起床したとして、最後の英語リスニングが始まるのは、疲れがピークに達する12時間後の夕方5時半過ぎです。疲れている中でも集中して英文を聴き取るトレーニングは必須です。以前、2日間にわたってプレテストをセンター試験どおりの時程に従って校内で実施したことがありますが、試験監督をしている私もへとへとになりました。冬休み中、当日をイメージして本試験をシミュレーションしてみる価値は大いにあると思います。右の用紙に、試験当日の自分のスケジュールを書き込んで、センター試験2日間の予行演習をしてみてください。

センター試験当日の時程で生活してみる

1日目・実施日( )			2日目・実施日( )		
時刻	センター試験	計画	時刻	センター試験	計画
6			6		
7			7		
8			8		
9			9		
10	地歴公民 (60+60 or 60) 9:30~11:40 10:40~11:40 入室 9:05or10:15		10	理科①(60) 9:30~10:30 入室 9:15 まで	
11			11	数学①(60) 11:20~12:20 入室 11:05 まで	
12			12		
13	国語(80) 13:00~14:20 入室 12:45 まで		13	数学②(60) 13:40~14:40 入室 13:25 まで	
14			14		
15	外国語・筆記(80) 15:10~16:30 入室 14:55 まで		15	理科② (60+60 or 60) 15:30~17:40 16:40~17:40 入室 15:15or16:25	
16			16		
17	英語・リスニング(30) 17:10~18:10 入室 17:05 まで		17		
18			18		
19			19		
20			20		
21			21		
22			22		
23			23		
24			24		



# 模試結果の振り返りで学力アップを図ろう！

11月記述模試の成績概況を表1および表2に示した。  
現在の状況、今後の課題などをみておこう。

## 4年生

■**全体の概況** 7月模試の平均点偏差値は総合で60.6である。5期生の昨年同時期と同レベルで高い水準にあったが、今回は前回より0.6ダウンの60.0となった。数学のダウンが大きい、3教科すべてがダウンしたことが残念である。教科毎にみていこう。

■**教科別の状況** 国語の設問別得点率は(評論,小説,古文,漢文)の順に(65.0,57.0,51.0,42.5)(%,以下同じ)である。どの分野についても全国平均を大きく上回っているのは当然としても、学年全体の平均点偏差値は0.2のダウンがあり、とるべきところで得点できていない状況がある。図2では、棒グラフが全国集計、実線の折れ線グラフが本校データで、点線の折れ線グラフが累積得点率を表している。漢文で全国平均レベルまたはこれを下回る箇所が確認できる。

図3は数学で、得点率が高い設問での落ち込みがあり、何れも単元は図形と計量である。設問別の得点率は(小問集合,数と式,2次関数,2次不等式,図形と計量)の順に(72.0,38.0,27.0,39.0,36.5)である。2次関数の全国平均の得点率は9.0%で難しい問題だったが、本校では27.0%である。よく健闘したと言えなくもないが、授業で扱った内容でもある。図形と計量は比較的易しい問題で、全国平均が34.0%に対して、本校は36.5%。とるべき問題で得点できないと、やはり成績は伸びないものだ。難関国立大を目指すのであれば、各大問とも(2)までの完答は必須であり、(3)についても1つは得点したいところである。成績層別では、全国偏差値50以下の層が増え、図1に示すように、中位から下位にかけて分厚い分布となった。

英語は図4である。得点率40%のラインを超えるところでの落ち込みが弱点と言えるだろうか。設問別では(リスニング,発音アクセント,文法語法,小説読解,論説読解,表現力)の順に、

(67.2,25.0,52.0,56.7,51.4,32.3)である。7月に比べて大きな変動はない。図1の度数分布では、上位校

に比べて全国偏差値以上の層が薄く、上位層、中位、下位と学力成績が分離している状況がある。



表1 4年生11月模試成績概況

	総合	国語	数学	英語
平均点	57.5	57.7	49.5	56.0
平均点偏差値	60.0	60.0	59.0	60.0
変動(11月-7月)	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6

変動は(11月模試の平均点偏差値-7月模試の平均点偏差値)

図1 度数分布(4年11月模試)

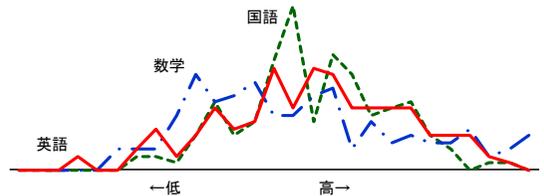


図2 設問別得点率(4年11月模試・国語)

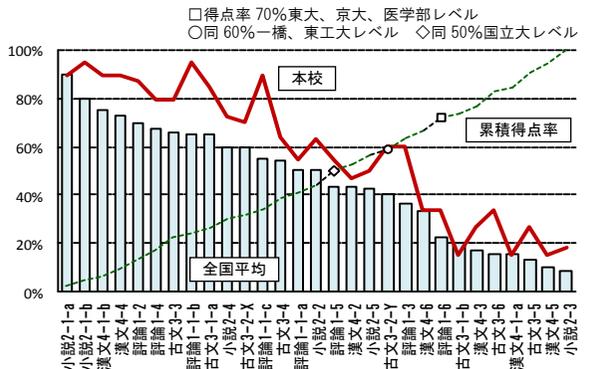


図3 設問別得点率(4年11月模試・数学)

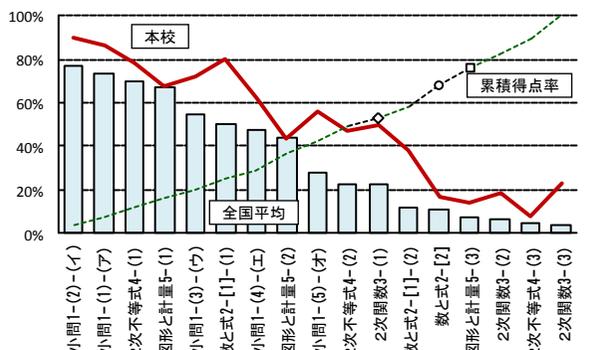
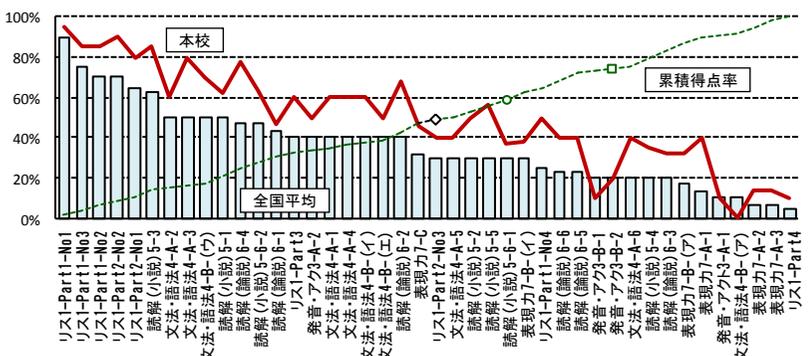


図4 設問別得点率(4年11月模試・英語)



# 5年生

■**全体の概況** 4年7月からの総合平均点偏差値は、60.5→58.7→60.0→59.0→57.9と推移している。昨年同時期にも-1.8のダウンがあり、「中だるみ」の状況から脱し切れていない。かねてより英語強化が学年全体の課題だったが、今回は1.4ポイントのアップがあった。一方、数学は-2.3ポイントの大幅ダウン。教科毎に課題などをみていこう。

■**教科別の状況** 国語の設問別得点率は、(評論,小説,古文,漢文)の順に(53.0,59.5,53.0,33.0)である。他教科に比べて回毎の偏差値変動が少ない教科であるが、言い方を変えると「成績を上げにくい」教科である。図5の度数分布では点線が国語であるが、中位層と下位層に山が分かれている状況がある。十分に注意しよう。古文、漢文に比べ現代文の攻略に手こずると思うが、解説をしっかりと読みこんで「正解するための基準」を理解し、会得することが肝要と思われる。自分の感性を基準にしてはいけない。図6設問別得点率の□のマークが得点率70%のラインで、東大、京大、医学部医学科を目指すのであれば、これよりも左側を正解するのが最低条件となる。

数学は今回、全体で2.3ポイントダウンした。授業担当者として責任を感じているが、期末試験の講評にも書いたように、日頃練習している問題集と同じ形式の問題の得点率は高いが、表現を変えると得点率が下がる傾向がある。本質を捉えた学習が求められている。図7設問別得点率は数学Bの設問を除外した集計であるが、これを見て分かるように全国平均得点率60%を超えた設問が多かった。問題が易しかったので、集団に飲み込まれてしまったのダウンと思われる。易しい問題程、確実に得点をしていきたい。設問別では(小問集合,図形と計量,高次方程式,図形と方程式,三角関数,微分法,数列,ベクトル)の順に(82.0,44.0,25.5,40.0,56.0,43.0,52.0,26.5)となった。

英語の平均点偏差値2.2ポイントのアップは嬉しいが、現実には上位と下位グループの乖離である。図5を見れば分かるように、上位層と下位層には大きな差が確認できる。設問別では(リスニング,発音アクセント,文法・語法,小説読解,論説読解,表現力)の順に(58.9,62.5,51.0,45.7,52.2,31.3)である。文法・語法のヌケやモレを補修していくことが学力アップの糸口となるはずだ。

横軸左から得点率の高かった設問を並べてあります。右にいくにつれて得点率が低くなりますが、こういった難しい問題の攻略が難関校合格へつながっていくのですよ！ □は得点率70%ラインで、東大、京大、医学部狙いの人はこれを超えるのが最低条件です！



表2 5年生11月模試成績概況

	総合	国語	数学	英語
平均点	57.9	53.0	59.0	62.5
平均点偏差値	57.9	53.0	59.0	62.5
変動(11月-7月)	1.4	0.0	-2.3	1.4

変動は(11月模試の平均点偏差値-7月模試の平均点偏差値) 数学は、数学受験者全体での数値

図5 度数分布(4年11月模試)

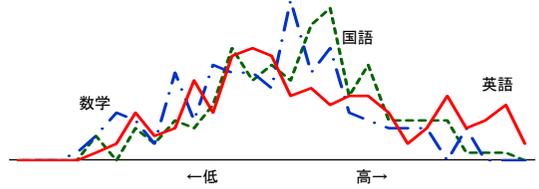


図6 設問別得点率(5年11月模試・国語)

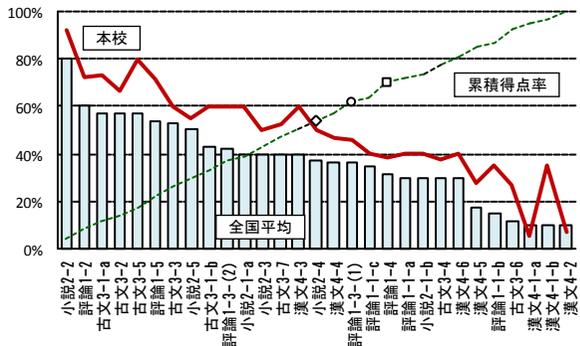


図7 設問別得点率(5年11月模試・数学)

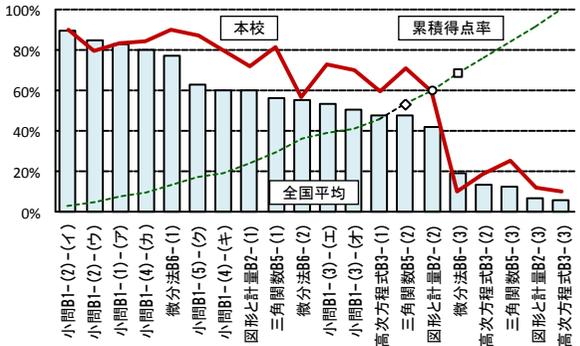


図8 設問別得点率(5年11月模試・英語)

